

医業 経営 情報

REPORT

Available Information Report for
Medical Management

医業経営

2025 年決算データからみる

医科診療所経営 実績分析

- 1 2025 年 経営実績とその傾向
- 2 2025 年 収入上位診療所の経営実績
- 3 2025 年 診療科目別経営実績
- 4 2025 年 医療法人経営指標分析結果

1. 2025 年 経営実績とその傾向

1 2025 年経営実績の概要

経営実数分析は、決算書に基づいて実数値から経営状況を把握することを目的とするものです。今回抽出したデータは、2025 年度に決算を終えた無床診療所 367 件（医療法人 241 件、個人開業 126 件）の主要科目について、平均値を算出しています。

なお、医療法人のデータについては役員報酬を除外、個人データについては専従者給与を同じく除外しています。概況として 2025 年は診療報酬改定の影響が続く中、物価高騰や人件費増加の影響から全体的には減収減益傾向となりました。

■2025 年 比較要約変動損益計算書

（単位：千円）

	2024年	2025年	前年対比
I 医業収入	132,749	132,184	99.6%
1. 保険診療収入	117,439	116,157	98.9%
2. 保険外診療収入	13,403	13,997	104.4%
3. その他医業収入	1,907	2,030	106.4%
II 変動費	25,177	26,449	105.1%
1. 医薬品・診療材料費	21,780	22,725	104.3%
2. 検査委託費	3,397	3,724	109.6%
III 限界利益	107,572	105,735	98.3%
IV 医業費用	90,277	92,172	102.1%
1. 人件費	30,764	32,528	105.7%
2. その他固定費	59,513	59,644	100.2%
減価償却費	6,426	6,070	94.5%
地代・家賃	6,494	6,583	101.4%
研究研修費	207	191	92.3%
保険料	2,410	2,413	100.1%
接待交際費	1,014	970	95.7%
その他経費	42,962	43,417	101.1%
V 医業利益	17,295	13,563	78.4%

2 全体動向と利益の傾向

(1)全体動向

2025 年における医科診療所の経営実績は、2024 年と比較して減収減益でした。医業収入は 132,184 千円で、前年対比 99.6%、金額にして 565 千円の減少でした。変動費は 26,449 千円（同 105.1%）、限界利益は 105,735 千円（同 98.3%）、医業費用は 92,172 千円（同 102.1%）

となり、医業利益は 13,563 千円（同 78.4%）でした。なお、医業収支が黒字の診療所は 242 件／367 件、65.9%です。

■ 医業収入・費用等全体の傾向

● 医業収入

前年対比 0.4%減少し、金額にして 565 千円の減少となりました。保険診療収入は減少し、保険外診療収入、その他医業収入は増加となっています。

● 変動費

変動費は前年対比で 5.1%の増加となりました。内訳を見ると、医薬品・診療材料費は前年対比 4.3%増加し、検査委託費も 9.6%の増加となりました。

● 医業費用

前年対比 2.1%増加し、金額にして 1,895 千円の増加となり、役員報酬と専従者給与を除いた人件費が 5.7%増加しています。その他固定費は、前年対比 0.2%の増加となりました。

● 医業利益

2025 年の平均医業利益は 13,563 千円で、前年対比 21.6%減少、金額にして 3,732 千円の減少という結果でした。

(2) 利益状況

限界利益は 105,735 千円で、前年から 1,837 千円減少し、前年対比 98.3%でした。医業利益は 13,563 千円で、前年から 3,732 千円減少し、前年対比 78.4%でした。

■ 限界利益・医業利益

（単位：千円）

	2024年	2025年	前年対比
限界利益	107,572	105,735	98.3%
医業利益	17,295	13,563	78.4%

3 医業収入の傾向

医業収入の実績は、以下のとおりです。

■ 医業収入

（単位：千円）

	2024年	2025年	前年対比
医業収入合計	132,749	132,184	99.6%
保険診療収入	117,439	116,157	98.9%
保険外診療収入	13,403	13,997	104.4%
その他医業収入	1,907	2,030	106.4%

■ 医業収入分析

医業収入合計は 132,184 千円で前年対比 99.6%でした。うち、保険診療収入は 116,157 千円（前年比 98.9%）、保険外診療収入は 13,997 千円（同 104.4%）、その他医業収入は 2,030 千円（同 106.4%）でした。

4 医業費用の傾向

(1) 医業費用前年対比

医業費用の実績は、以下のとおりです。変動費合計は前年対比 5.1% 増、人件費は同 5.7% 増、その他固定費は同 0.2% 増でした。なお、人件費には役員報酬及び専従者給与は含まれていませんが、それぞれ個別に集計し、参考データとして掲載しています。

① 変動費（医薬品・診療材料費・検査委託費） （単位：千円）

	2024 年	2025 年	前年対比
変動費合計	25,177	26,449	105.1%
変動費率	19.6%	20.6%	—
医薬品・診療材料費	21,780	22,725	104.3%
検査委託費	3,397	3,724	109.6%

② 人件費 （単位：千円）

	2024 年	2025 年	前年対比
人件費合計	30,764	32,528	105.7%
（参考）役員報酬	25,342	25,454	100.4%
（参考）専従者給与	1,329	1,399	105.8%

③ その他固定費 （単位：千円）

	2024 年	2025 年	前年対比
その他固定費合計	59,513	59,644	100.2%
減価償却費	6,426	6,070	94.5%
地代・家賃	6,494	6,583	101.4%
研究研修費	207	191	92.3%
保険料	2,410	2,413	100.1%
接待交際費	1,014	970	95.7%
その他経費	42,962	43,417	101.1%

(2) 医業費用の傾向

● 変動費

2025 年平均で 26,449 千円となり、前年と比較すると 5.1% の増加となっています。医薬品・診療材料費が前年対比 4.3% の増加、検査委託費も同 9.6% の増加となっています。

● 人件費

2025 年平均で 32,528 千円、前年対比 5.7% の増加となっています。役員報酬は前年対比 0.4% の増加、専従者給与は同 5.8% の増加となっています。

● その他固定費

2025 年平均で 59,644 千円となりました。前年対比で 0.2% の増加、金額で 131 千円の増加となりました。

2. 2025 年 収入上位診療所の経営実績

1 収入上位診療所の経営実績の概要

第1章で分析した無床診療所 367 件（医療法人 241 件、個人開業 126 件）の決算書より、医業収入上位 20%を抽出し、改めて経営データを集計しました。分析の母数(分析対象数)は 73 件で、その内訳は医療法人 59 件、個人開業 14 件です。なお本分析では人件費から役員報酬と専従者給与は除いています。

■2025 年 収入上位診療所比較要約変動損益計算書

(単位：千円)

	2024 年	2025 年	前年対比
I 医業収入	326,364	336,554	103.1%
1. 保険診療収入	292,164	299,658	102.6%
2. 保険外診療収入	32,016	34,368	107.3%
3. その他医業収入	2,184	2,528	115.8%
II 変動費	77,629	82,277	106.0%
1. 医薬品・診療材料費	69,828	73,071	104.6%
2. 検査委託費	7,801	9,206	118.0%
III 限界利益	248,735	254,277	102.2%
IV 医業費用	209,005	219,138	104.8%
1. 人件費	83,297	89,860	107.9%
2. その他固定費	125,708	129,278	102.8%
減価償却費	13,535	13,575	100.3%
地代・家賃	12,382	12,591	101.7%
研究研修費	528	483	91.5%
保険料	5,139	5,261	102.4%
接待交際費	1,993	1,892	94.9%
その他経費	92,131	98,476	106.9%
V 医業利益	39,730	35,139	88.4%

2 収益性の傾向

収入上位診療所の 2025 年経営実績は、増収減益でした。収入上位診療所の医業収支の黒字診療所の割合は 67.1%で、全体での 65.9%という数値と比べ、黒字割合が高い結果となりました。

医業収入は全診療所データでは前年対比 0.4%の減少でしたが、収入上位診療所では同 3.1%

の増加となっています。内訳を見ると、保険診療収入が同 2.6%の増加、保険外診療収入は同 7.3%の増加、その他医業収入は前年対比で 15.8%の増加となっています。

変動費は前年対比 6.0%の増加、限界利益は同 2.2%の増加となりました。医業費用は、人件費が同 7.9%の増加となっており、その他固定費は同 5.2%の増加でした。

■限界利益・医業利益

(単位：千円)

	2024 年	2025 年	前年対比
限界利益	248,735	254,277	102.2%
医業利益	39,730	35,139	88.4%

● 医業収入は前年対比 3.1%増加し、金額にして 10,190 千円の増加

内訳をみると、保険診療収入が前年対比 2.6%の増加、保険外診療収入も同 7.3%の増加、その他医業収入は同 15.8%の増加となりました。

● 変動費は、前年対比 6.0%増加し、金額では 4,648 千円の増加

内訳をみると、医薬品・診療材料費は、前年対比 4.6%の増加となり、検査委託費も同 18.0%の増加となりました。

● 医業費用は前年対比 4.8%増加し、金額では 10,133 千円の増加

その内訳は、人件費が前年対比 7.9%の増加で、金額にして 6,563 千円の増加、その他固定費は同 5.2%、金額にして 6,570 千円の増加となりました。

● 医業利益は前年対比 11.6%の減少、金額にして 4,591 千円の減少

3 医業収入の傾向

(1) 医業収入前年対比

(単位：千円)

	2024 年	2025 年	前年対比
医業収入合計	326,364	336,554	103.1%
保険診療収入	292,164	299,658	102.6%
保険外診療収入	32,016	34,368	107.3%
その他医業収入	2,184	2,528	115.8%

(2) 医業収入分析 (医業収入上位 20%)

● 医業収入は 336,554 千円で、前年対比 3.1%の増加、金額にして 10,190 千円の増加となりました。

● 医業収入の内訳は、保険診療収入が 299,658 千円で前年対比 2.6%の増加、保険外診療収入は 34,368 千円で同 7.3%の増加、その他医業収入は 2,528 千円で同 15.8%の増加となりました。

4 医業費用の傾向

(1) 医業費用前年対比

医業費用の実績は、以下のとおりです。変動費は前年対比 6.0%の増加、人件費は同 7.9%の増加、その他固定費は同 2.8%の増加となりました。

① 変動費（医薬品・診療材料費・検査委託費） （単位：千円）

	2024 年	2025 年	前年対比
変動費合計	77,629	82,277	106.0%
変動費率	23.8%	24.4%	—
医薬品・診療材料費	69,828	73,071	104.6%
検査委託費	7,801	9,206	118.0%

② 人件費・役員報酬 （単位：千円）

	2024 年	2025 年	前年対比
人件費合計	83,297	89,860	107.9%
（参考）役員報酬	65,940	67,642	102.6%
（参考）専従者給与	3,741	3,827	102.3%

③ その他医業費用 （単位：千円）

	2024 年	2025 年	前年対比
その他固定費合計	125,708	129,278	102.8%
減価償却費	13,535	13,575	100.3%
地代・家賃	12,382	12,591	101.7%
研究研修費	528	483	91.5%
保険料	5,139	5,261	102.4%
接待交際費	1,993	1,892	94.9%
その他経費	92,131	95,476	103.6%

(2) 医業費用の傾向

● 変動費

2025 年平均は 82,277 千円となり、前年対比 6.0%の増加となりました。

変動費率は 24.4%で、前年の 23.8%から 0.6 ポイント上昇しました。内訳を見ると、医薬品・診療材料費は 73,071 千円で前年対比 4.6%の増加、検査委託費は 9,206 千円で同 18.0%の増加となりました。

● 人件費

2025 年平均は 89,860 千円となり、前年対比 7.9%の増加となりました。参考値として、役員報酬は 67,642 千円で前年対比 2.6%の増加、専従者給与は 3,827 千円で同 2.3%の増加となりました。

● その他固定費

2025 年平均は 129,278 千円となり、前年対比 2.8%の増加となりました。

3. 2025 年 診療科目別経営実績

1 診療科目別経営実績の概要

本分析では、無床診療所 303 件（医療法人 200 件、個人開業 103 件）の決算データから診療科目別に抽出し、それぞれの平均値を算出しました。

なお、抽出した診療科目は、内科、小児科、心療内科、整形外科、皮膚科、耳鼻咽喉科、眼科、泌尿器科で、第 1 章のデータ同様、人件費から役員報酬と専従者給与は除いています。また、参考として、各診療科目上位 20% のデータを記載しています。

■各データのサンプル数

●内科	137 件	（医療法人	87 件、個人開業	50 件）
●小児科	23 件	（医療法人	16 件、個人開業	7 件）
●心療内科	15 件	（医療法人	8 件、個人開業	7 件）
●整形外科	39 件	（医療法人	27 件、個人開業	12 件）
●皮膚科	35 件	（医療法人	23 件、個人開業	12 件）
●耳鼻咽喉科	14 件	（医療法人	10 件、個人開業	4 件）
●眼科	28 件	（医療法人	19 件、個人開業	9 件）
●泌尿器科	12 件	（医療法人	10 件、個人開業	2 件）

注）上表の診療科に該当しない診療所もあり、無床診療所数とサンプル数は一致しない

個別データは、次ページ以降に掲載しています。診療科目別に集計した主要科目別数値は以下のとおりです。

■2025年 診療科目別主要データ

（単位：千円）

	内科	小児科	心療内科	整形外科	皮膚科	耳鼻咽喉科	眼科	泌尿器科
医業収入	107,558	113,740	78,830	144,734	120,296	67,174	113,949	73,273
変動費	20,852	32,287	1,987	22,265	31,805	7,099	21,188	11,310
限界利益	86,706	81,453	76,843	122,469	88,491	60,075	92,761	61,963
医業費用	76,243	76,230	58,935	111,608	77,582	45,990	81,124	60,931
人件費	25,379	51,508	23,331	51,569	29,016	19,879	26,348	18,687
医業利益	10,463	5,223	17,908	10,861	10,909	14,085	11,637	1,032
参考： 役員報酬	36,367	24,908	26,060	31,730	36,139	19,814	65,967	28,085

2 診療科目別経営実績結果

(1)内科診療所

内科診療所は減収減益を示し、医業収入は 107,558 千円で、前年対比 0.8%の減少となっています。変動費は同 7.1%の増加、医業費用は同 0.1%の増加となりました。結果として医業利益は 10,463 千円で同 18.2%の減少となりました。

なお、医療法人 87 件による役員報酬は、2025 年平均で 36,367 千円となっています。

■2025年 比較要約変動損益計算書

(単位：千円)

	2024 年	2025 年		
		内科全体	前年対比	上位 20%
I 医業収入	108,432	107,558	99.2%	147,152
1. 保険診療収入	94,426	92,558	98.0%	128,402
2. 保険外診療収入	12,184	12,800	105.1%	14,495
3. その他医業収入	1,822	2,200	120.7%	4,255
II 変動費	19,475	20,852	107.1%	34,542
1. 医薬品・診療材料費	15,228	16,357	107.4%	26,727
2. 検査委託費	4,247	4,495	105.8%	7,815
III 限界利益	88,957	86,706	97.5%	112,610
IV 医業費用	76,167	76,243	100.1%	94,213
1. 人件費	23,999	25,379	105.8%	29,878
2. その他固定費	52,168	50,864	97.5%	64,335
減価償却費	5,843	5,305	90.8%	5,177
地代・家賃	5,331	5,427	101.8%	5,835
研究研修費	179	137	76.5%	71
保険料	2,437	2,374	97.4%	2,254
接待交際費	922	875	94.9%	1,405
その他経費	37,456	36,746	98.1%	49,593
V 医業利益	12,790	10,463	81.8%	18,397

(2)小児科診療所

小児科診療所は減収減益を示し、医業収入は 113,740 千円で、前年対比 12.4%の減少となっています。変動費は同 0.7%の増加、医業費用は同 4.1%の減少となりました。結果として医業利益は 5,223 千円で同 71.5%の減少となりました。

なお、医療法人 16 件における役員報酬は、2025 年平均で 24,908 千円となっています。

■2025年 比較要約変動損益計算書

(単位：千円)

	2024 年	2025 年		
		小児科全体	前年対比	上位 20%
I 医業収入	129,843	113,740	87.6%	223,211
1. 保険診療収入	87,612	72,722	83.0%	129,863
2. 保険外診療収入	37,123	36,210	97.5%	87,777
3. その他医業収入	5,108	4,808	94.1%	5,571
II 変動費	32,076	32,287	100.7%	84,015
1. 医薬品・診療材料費	30,419	30,177	99.2%	78,915
2. 検査委託費	1,657	2,110	127.3%	5,100
III 限界利益	97,767	81,453	83.3%	139,196
IV 医業費用	79,467	76,230	95.9%	92,057
1. 人件費	53,109	51,508	97.0%	56,789
2. その他固定費	26,358	24,722	93.8%	35,268
減価償却費	3,697	3,324	89.9%	3,612
地代・家賃	5,938	6,207	104.5%	7,968
研究研修費	76	182	239.5%	63
保険料	2,152	1,902	88.4%	2,085
接待交際費	946	817	86.4%	1,501
その他経費	13,549	12,290	90.7%	20,039
V 医業利益	18,300	5,223	28.5%	47,139

(3)心療内科診療所

心療内科診療所は減収減益を示し、医業収入は 78,830 千円で、前年対比 4.0%の減少となっています。変動費は同 5.5%の増加、医業費用は同 0.7%の減少となりました。結果として医業利益は 17,908 千円で同 14.4%の減少となりました。

なお、母数 8 件による役員報酬は、2025 年平均で 26,060 千円となっています。

■2025年 比較要約変動損益計算書

(単位：千円)

	2024 年	2025 年		
		心療内科全体	前年対比	上位 20%
I 医業収入	82,141	78,830	96.0%	70,367
1. 保険診療収入	75,870	72,791	95.9%	58,403
2. 保険外診療収入	4,271	3,669	85.9%	1,530
3. その他医業収入	2,000	2,370	118.5%	10,434
II 変動費	1,883	1,987	105.5%	3,156
1. 医薬品・診療材料費	660	801	121.4%	2,240
2. 検査委託費	1,223	1,186	97.0%	916
III 限界利益	80,258	76,843	95.7%	67,211
IV 医業費用	59,330	58,935	99.3%	58,777
1. 人件費	23,092	23,331	101.0%	21,471
2. その他固定費	36,238	35,604	98.3%	37,306
減価償却費	2,989	3,259	109.0%	1,456
地代・家賃	5,889	5,944	100.9%	6,504
研究研修費	184	201	109.2%	235
保険料	1,716	2,297	133.9%	2,091
接待交際費	648	578	89.2%	516
その他経費	24,812	23,325	94.0%	26,504
V 医業利益	20,928	17,908	85.6%	8,434

(4) 整形外科診療所

整形外科診療所は減収減益を示し、医業収入は 144,734 千円で、前年対比 0.2%の減少となっています。変動費は同 0.9%の減少、医業費用は同 1.5%の増加となりました。結果として医業利益は 10,861 千円で同 13.0%の減少となりました。

なお、医療法人 27 件における役員報酬は、2025 年平均で 31,730 千円となっています。

■2025年 比較要約変動損益計算書

(単位：千円)

	2024 年	2025 年		
		整形外科全体	前年対比	上位 20%
I 医業収入	144,968	144,734	99.8%	199,571
1. 保険診療収入	129,722	129,924	100.2%	185,526
2. 保険外診療収入	13,735	13,213	96.2%	10,847
3. その他医業収入	1,511	1,597	105.7%	3,198
II 変動費	22,474	22,265	99.1%	34,437
1. 医薬品・診療材料費	20,016	19,755	98.7%	32,513
2. 検査委託費	2,458	2,510	102.1%	1,924
III 限界利益	122,494	122,469	100.0%	165,134
IV 医業費用	110,007	111,608	101.5%	135,736
1. 人件費	50,242	51,569	102.6%	61,236
2. その他固定費	59,765	60,039	100.5%	74,500
減価償却費	8,211	8,144	99.2%	10,062
地代・家賃	7,722	7,851	101.7%	12,966
研究研修費	203	183	90.1%	147
保険料	2,887	3,008	104.2%	3,232
接待交際費	1,140	1,121	98.3%	1,416
その他経費	39,602	39,732	100.3%	46,677
V 医業利益	12,487	10,861	87.0%	29,398

(5)皮膚科診療所

皮膚科診療所は増収減益を示し、医業収入は 120,296 千円で、前年対比 6.1%の増加となっています。変動費は同 18.8%の増加、医業費用は同 4.3%の増加となりました。結果として医業利益は 10,909 千円で同 11.0%の減少となりました。

なお、医療法人 23 件における役員報酬は、2025 年平均で 36,139 千円となっています。

■2025年 比較要約変動損益計算書

(単位：千円)

	2024 年	2025 年		
		皮膚科全体	前年対比	上位 20%
I 医業収入	113,398	120,296	106.1%	311,442
1. 保険診療収入	104,441	110,606	105.9%	288,376
2. 保険外診療収入	8,957	8,505	95.0%	17,353
3. その他医業収入	848	1,185	139.7%	5,713
II 変動費	26,780	31,805	118.8%	39,846
1. 医薬品・診療材料費	24,672	29,542	119.7%	7,490
2. 検査委託費	2,108	2,263	107.4%	32,356
III 限界利益	86,618	88,491	101.2%	242,387
IV 医業費用	74,362	77,582	104.3%	197,207
1. 人件費	27,375	29,016	106.0%	24,325
2. その他固定費	46,987	48,566	103.4%	172,882
減価償却費	5,657	4,825	85.3%	4,798
地代・家賃	6,017	6,114	101.6%	5,016
研究研修費	117	99	84.6%	225
保険料	2,693	2,598	96.5%	153
接待交際費	1,071	1,139	106.3%	3,563
その他経費	31,432	33,791	107.5%	159,127
V 医業利益	12,256	10,909	89.0%	74,839

(6)耳鼻咽喉科診療所

耳鼻咽喉科診療所は減収減益を示し、医業収入は 67,174 千円で、前年対比 1.9%の減少となっています。変動費は同 4.3%の減少、医業費用は同 9.0%の増加となりました。結果として医業利益は 14,085 千円で同 25.4%の減少となりました。

なお、医療法人 10 件における役員報酬は、2025 年平均で 19,814 千円となっています。

■2025年 比較要約変動損益計算書

(単位：千円)

	2024 年	2025 年		
		耳鼻咽喉科全体	前年対比	上位 20%
I 医業収入	68,509	67,174	98.1%	106,138
1. 保険診療収入	64,987	64,075	98.6%	99,964
2. 保険外診療収入	3,373	3,005	89.1%	5,946
3. その他医業収入	149	94	63.1%	228
II 変動費	7,416	7,099	95.7%	19,389
1. 医薬品・診療材料費	5,355	5,290	98.8%	11,801
2. 検査委託費	2,061	1,809	87.8%	7,588
III 限界利益	61,093	60,075	98.3%	86,749
IV 医業費用	42,210	45,990	109.0%	66,754
1. 人件費	19,044	19,879	104.4%	22,278
2. その他固定費	23,166	26,111	112.7%	44,476
減価償却費	2,673	3,040	113.7%	2,758
地代・家賃	4,195	4,257	101.5%	3,000
研究研修費	74	75	101.4%	35
保険料	1,198	1,167	97.4%	545
接待交際費	531	597	112.4%	1,569
その他経費	14,495	16,975	117.1%	36,569
V 医業利益	18,883	14,085	74.6%	19,995

(7)眼科診療所

眼科診療所は減収減益を示し、医業収入は 113,949 千円で、前年対比 1.5%の減少となっています。変動費は 21,188 千円で前年対比 4.3%の増加となりました。

医業費用は 81,124 千円で 1.0%の増加となり、結果として医業利益は 11,637 千円で同 23.0%の減少となりました。

なお、医療法人 19 件における役員報酬は、2025 年平均で 65,967 千円となっています。

■2025年 比較要約変動損益計算書

(単位：千円)

	2024 年	2025 年		
		眼科全体	前年対比	上位 20%
I 医業収入	115,728	113,949	98.5%	333,870
1. 保険診療収入	101,936	99,889	98.0%	316,570
2. 保険外診療収入	11,843	12,002	101.3%	17,175
3. その他医業収入	1,949	2,058	105.6%	125
II 変動費	20,311	21,188	104.3%	97,236
1. 医薬品・診療材料費	17,050	17,694	103.8%	96,092
2. 検査委託費	3,261	3,494	107.1%	1,144
III 限界利益	95,417	92,761	97.2%	236,634
IV 医業費用	80,308	81,124	101.0%	223,730
1. 人件費	24,923	26,348	105.7%	82,603
2. その他固定費	55,385	54,776	98.9%	141,127
減価償却費	6,032	5,685	94.2%	21,613
地代・家賃	6,132	6,235	101.7%	17,206
研究研修費	193	185	95.9%	2,247
保険料	2,379	2,397	100.8%	8,048
接待交際費	1,008	962	95.4%	1,573
その他経費	39,641	39,312	99.2%	80,440
V 医業利益	15,109	11,637	77.0%	12,904

(8)泌尿器科診療所

泌尿器科診療所は減収減益を示し、医業収入は 73,273 千円で、前年対比 14.6%の減少となっています。変動費は同 2.2%の増加、医業費用は同 16.4%の減少となりました。

結果として医業利益は 1,032 千円で同 44.4%の減少となりました。

なお、医療法人 10 件における役員報酬は、2025 年平均で 28,085 千円となっています。

■2025年 比較要約変動損益計算書

(単位：千円)

	2024 年	2025 年		
		泌尿器科	前年対比	上位 20%
I 医業収入	85,841	73,273	85.4%	121,694
1. 保険診療収入	81,918	70,153	85.6%	117,776
2. 保険外診療収入	3,697	2,944	79.6%	3,632
3. その他医業収入	226	176	77.9%	286
II 変動費	11,066	11,310	102.2%	19,781
1. 医薬品・診療材料費	7,195	7,956	110.6%	14,586
2. 検査委託費	3,871	3,354	86.6%	5,195
III 限界利益	74,775	61,963	82.9%	101,913
IV 医業費用	72,918	60,931	83.6%	95,904
1. 人件費	26,071	18,687	71.7%	25,056
2. その他固定費	46,847	42,244	90.2%	70,848
減価償却費	3,718	3,700	99.5%	7,094
地代・家賃	4,273	3,624	84.8%	5,751
研究研修費	134	83	61.9%	157
保険料	3,549	2,756	77.7%	5,230
接待交際費	550	431	78.4%	748
その他経費	34,623	31,650	91.4%	51,868
V 医業利益	1,857	1,032	55.6%	6,009

経営分析に必要となる主要損益数値は次のとおりです。なお職員数については平均値を算出し、11名で計算しています。

■2025年 比較損益計算書 医療法人立無床診療所平均

(単位：千円)

	2024年	2025年	前年対比
医業収入計	140,884	139,033	98.7%
限界利益	115,946	112,664	97.2%
職員給与費計	70,760	73,286	103.6%
医業利益	7,220	1,914	26.5%
経常利益	12,283	5,944	48.4%

2 収益性分析 前年対比

		2024年	2025年	増減
収益性	総資本経常利益率	8.3%	4.0%	▲4.3 ポイント
	医業収入医業利益率	5.1%	1.4%	▲3.7 ポイント
	医業収入経常利益率	8.7%	4.3%	▲4.4 ポイント
	総資本回転率	0.9 回	0.9 回	0

■指標計算式

指標名	目的	計算式
総資本経常利益率	資本を使ってどれだけ効率的に利益を上げたかを見る指標。高いほど効率的で、低いほど効率が悪い。	$\text{経常利益} \div \text{総資本} \times 100$ (%)
医業収入医業利益率	医業の収益力。高いほど採算良好、低いほど採算が弱い。	$\text{医業利益} \div \text{売上高} \times 100$ (%)
医業収入経常利益率	経常的な収益力。高いほど利益確保良好、低いほど弱い。	$\text{経常利益} \div \text{医業収入} \times 100$ (%)
総資本回転率	資本の回転効率。高いほど収入効率良好、低いほど非効率。	$\text{医業収入} \div \text{総資本}$

■収益性分析コメント

●総資本経常利益率

2025 年の実績は 4.0%で、前年対比 4.3 ポイントの減少となりました。

●医業収入医業利益率

2025 年の医業収入医業利益率は 1.4%で、前年対比 3.7 ポイントの減少となりました。

●医業収入経常利益率

2025 年の医業収入経常利益率は 4.3%で、前年対比 4.4 ポイントの減少となりました。

●総資本回転率

総資本回転率は前年実績と同水準であり、回転率に変化はありませんでした。

3 生産性分析 前年対比

		2024 年	2025 年	増減
生 産 性	限界利益率	82.3%	81.0%	▲1.3 ポイント
	一人当たり医業収入/月 (千円)	1,067	1,053	▲14
	一人当たり限界利益/月 (千円)	878	854	▲25
	一人当たり人件費/月 (千円)	536	555	19
	労働分配率	61.0%	65.0%	4.0 ポイント

■指標計算式

指標名	目的	計算式
限界利益率	収入に対する付加価値の大きさ。高いほど良好、低いほど変動費負担が重い。	$\text{限界利益} \div \text{医業収入} \times 100 (\%)$
一人当たり 医業収入/月	職員一人当たりの売上水準。高いほど効率的、低いほど効率が低い。	$(\text{医業収入} \div \text{職員数}) \div 12 \text{ヶ月}$
一人当たり 限界利益/月	職員一人当たりの付加価値。高いほど生産性が高く、低いほど低い。	$(\text{限界利益} \div \text{職員数}) \div 12 \text{ヶ月}$
一人当たり 人件費/月	職員一人当たりの人件費負担。高いほど負担大、低いほど負担小。	$(\text{総額人件費} \div \text{職員数}) \div 12 \text{ヶ月}$
労働分配率	限界利益に対する人件費割合。 高いほど利益余力が小さく、低いほど余力が大きい。	$\text{総額人件費} \div \text{限界利益} \times 100 (\%)$

■生産性分析コメント

●限界利益率

前年よりも 1.3 ポイントの減少、医業収入よりも変動費の伸び率の方が上回っています。

●一人当たり医業収入／月、一人当たり限界利益／月

一人当たり医業収入／月は 1,053 千円、一人当たり限界利益／月は 8,544 円で、どちらも前年より減少となっています。

●一人当たり人件費／月

一人当たり人件費／月は 555 千円で、前年より増加した結果となりました。

●労働分配率

労働分配率は、65.0%で、前年より 4.0 ポイント増加しています。

4 安全性分析 前年対比

		2024 年	2025 年	増減
安 全 性	流動比率	490.0%	492.0%	2.0 ポイント
	当座比率	480.4%	453.7%	▲26.6 ポイント
	固定比率	77.6%	77.9%	0.3 ポイント
	固定長期適合率	52.8%	53.9%	1.1 ポイント
	自己資本比率	56.1%	56.8%	0.7 ポイント

■指標計算式

指標名	目的	計算式
流動比率	短期的な債務返済能力。高いほど安全、低いほど資金繰り余裕が小さい。	$\text{流動資産} \div \text{流動負債} \times 100(\%)$
当座比率	換金性の高い資産による支払能力。高いほど安全、低いほど弱い。	$\text{当座資産} \div \text{流動負債} \times 100(\%)$
固定比率	固定資産の自己資本依存度。低いほど安全、高いほど負担が大きい。	$\text{固定資産} \div \text{自己資本} \times 100(\%)$
固定長期適合率	固定資産と長期資金のバランス。低いほど安全、高いほど不安定。	$\text{固定資産} \div (\text{自己資本} + \text{固定負債}) \times 100(\%)$
自己資本比率	財務基盤の安定性。高いほど安定、低いほど借入依存が大きい。	$\text{自己資本} \div \text{総資産} \times 100(\%)$

■安全性分析コメント

●流動比率・当座比率

流動比率は 492.0% で、前年の 490.0% から 2.0 ポイント上昇しています。
当座比率は 453.7% で、前年の 480.4% から 26.6 ポイント低下しています。

●固定比率

固定比率は 77.9% で、前年の 77.6% から 0.3 ポイント上昇しています。

●固定長期適合率

固定長期適合率は 53.9% で、前年の 52.8% から 1.1 ポイント上昇しています。

●自己資本比率

自己資本比率は 56.8% で、前年の 56.1% から 0.7 ポイント上昇しています。

5 成長性分析 前年対比

		2024 年	2025 年
成長性	医業収入増加率	6.2%	▲1.3%
	限界利益増加率	6.9%	▲2.9%
	医業利益増加率	79.0%	▲73.5%
	経常利益増加率	15.1%	▲51.6%
	自己資本増加率	12.5%	1.7%

■成長性分析コメント

2025 年は、医業収入が 2024 年と比較し減少となりました。
また、限界利益、医業利益、経常利益もいずれも減少しており、特に医業利益は大幅な減少となりました。
一方で、自己資本は増加しており、自己資本増加率は 1.7% となっています。

※本文中、各表の金額は表示単位未満を四捨五入しており、端数処理の関係上合計が一致しない場合があります。